

留学生のための日本の伝統芸能鑑賞会への誘い

一般社団法人 大学女性協会 文化交流委員会

日本の大学・大学院へ留学している女性の皆様に日本の伝統芸能、狂言と能の鑑賞会のお誘いです。

「狂言・能」はあわせて「能楽」と呼ばれ、約1300年の歴史を持つ日本の芸能です。喜劇にあたる狂言、能のそれぞれが独自の様式を持って発展しました。ともに日本の芸能である人形浄瑠璃・歌舞伎も約400～500年前に「能楽」のルーツである「猿楽」の影響を受けて生まれました。

当日は、当会会員との交流を兼ねた食事のあと、能楽の公演を鑑賞し、公演終了後、作家・国文学者の林望氏からお話を伺います。

2022年(令和4年)10月8日(土) 10:30 国立能楽堂正面入口集合

定員17名 無料(交通費自己負担)

当日の予定 10:30 受付開始

10:50~11:55 レストラン向日葵(能楽堂内)にてランチ交流会

13:00 能楽案内 解説: 林望(作家・国文学者)

13:30 狂言 「狐塚」 大藏教義(大藏流)

田へ鳥追いにやられた太郎冠者が、夜になって臆病になり、見舞いに来た主人と次郎冠者を狐と思込んで縛る。

能 「花筐」 松山隆雄(観世流)

越前国にいた大迹辺皇子(のちの継体天皇)は即位のため、照日の前に形見の花筐を贈って上京する。照日の前は物狂いとなって都へ行き、行幸の行列の前に出て天皇と再会する。

(狂言・能は字幕付 : 日本語・英語)

15:30~ 能楽堂研修用舞台へ移動

16:00~17:30 リンボウ先生の能楽講座



国立能楽堂 (渋谷区千駄ヶ谷4-18-1)

JR	総武線	千駄ヶ谷駅	下車	徒歩	5分
都営地下鉄	大江戸線	国立競技場駅	下車 A4出口	徒歩	5分
東京メトロ	副都心線	北参道駅	下車 出口1	徒歩	7分

お申込み

メールにお名前・大学名・学部学科名・メールアドレスを

記入し、件名を「JAUW KANSHOU」として

saganshizuyo@gmail.com (JAUW文化交流委員長 建部静代)まで

で、日本語・英語のいずれかでご連絡ください。

(〆切 9月6日)

日本大学女性協会(JAUW)は女性の高等教育の向上、男女共同参画社会の推進、国際協力と世界平和を目的とした1946年創設のNGOで、啓発・提言、奨学金、国際支援、国際ネットワークなどの事業を通して女性リーダーの育成を目指します。

～すべての女性が輝く 明日のために～

- 申込み多数の場合は抽選となります。
- 当選のご連絡のあと、指定日までに返信がない場合はキャンセルといたします。